

法人名：社団法人 日本添乗サービス協会
 会計単位名：社団法人 日本添乗サービス協会

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
 最終仕入原価法による原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
 有形固定資産については定率法によっている。
 無形固定資産については定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準
 退職給付引当金については、従業員の退職金支給に備えるため、期末において従業員の全員が自己都合により退職したと仮定した場合における要支給額を設定している。
- (5) 消費税等の会計処理
 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

組織強化積立金を投資有価証券に科目振替
 当期より、退職給付費用・減価償却費・租税公課（消費税）を事業費に配賦

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額
特定資産			
組織強化積立金	24,345,294	0	24,345,294
合計	24,345,294	0	24,345,294

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
特定資産	0	0	0
合計	0	0	0

5. 担保に供している資産

担保に供している資産なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
パウチ機	334,750	331,400	3,350
スキャナ	1,942,500	1,845,375	97,125
ゼロックス北極星複合機	1,738,800	1,547,907	190,893
電話設備	577,500	279,726	297,774
旅程管理研修会員管理ソフト	1,367,100	1,367,100	0
旅程管理研修受付システム	1,632,750	1,197,350	435,400
基礎相当研修受付システム	420,000	224,000	196,000
合計	8,013,400	6,792,858	1,220,542

法人名：社団法人 日本添乗サービス協会
 会計単位名：社団法人 日本添乗サービス協会

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

本社の収支計算における資金は、現金預金、未収金、前払金の流動資産から未払金、預り金、前受金、仮受金の流動負債を差し引いた運転資金とする。

2. 資金の範囲の変更

なし

3. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	前期末残高
現金	226,447	51,775
普通預金	82,251,812	82,006,553
定期預金	20,000,000	20,000,000
未収金	2,935,997	16,870,314
前払金	1,186,990	711,120
合計	106,601,246	119,639,762
未払金	3,439,607	5,228,904
未払消費税等	461,400	1,245,500
前受金	4,907,610	4,082,500
預り金	654,514	644,139
仮受金	35,500	10,000
未払法人税等	70,000	70,000
合計	9,568,631	11,281,043
次期繰越収支差額	97,032,615	108,358,719